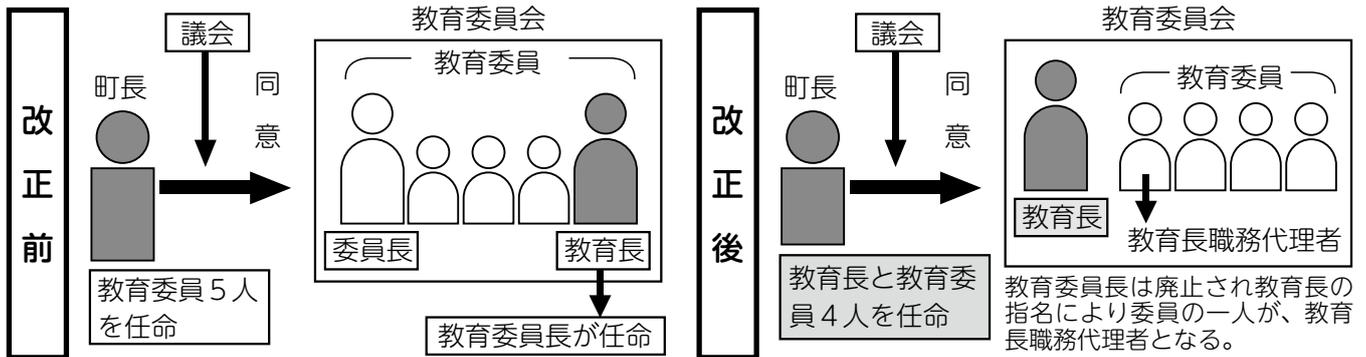


新教育委員会制度

教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」となりました。

- ・教育委員長が教育長を任命する方法から、町長が議会の同意を得て直接任命する方法へ変更。
- ・教育委員長と教育長を一本化し、教育委員会の責任体制を明確化するとともに、迅速な危機管理体制を構築。



松伏第二中学校 校庭の一部を芝生化

県のみどりいっぱい園庭・校庭促進事業（700万円の補助金）で松伏第二中学校の校庭の入口の両サイド、1000㎡を芝生化します。

委員会報告 見る・聞く・動く

町内の小中学校を訪問調査

～文教民生常任委員会～

7月11日・12日の2日間をかけて町内の小中学校を訪問し、教育重点目標と学校施設の調査を行った。

松伏小学校

- ・学力向上に議論が集中。町独自のテストと国の全国学力・学習調査の成績に差が出ている。
- ・国のテストは対策が追いつかないと率直な説明を受けた。

松伏第二中学校

- ・大規模改修工事で若干の不便をかけている。
- ・教員の残業時間が月に80時間を超える例が報告され、残業時間短縮の努力を求めた。

松伏中学校

- ・基礎学力が定着している生徒とつまずいている生徒の二極化が特徴。
- ・夏季休暇中の補習、学習塾に行っていない生徒を対象にした集中学習会などを開催。

金杉小学校

- ・来年度から導入予定の小規模特認校への対応。
- ・今やっていることを充実させて、学校の魅力を打ち出したいと意気込みを語る。

松伏第二小学校

- ・家庭学習の定着化への取り組みに重点を置いている。
- ・要保護や準要保護世帯の割合が20%あり、他の学校に比べ多いと報告された。

意見 各学校を回り基礎学力向上に向けた取組は理解できたが、学校全体の成績向上に結びついていない。文教民生常任委員会では、町独自のテストや町費で採用している臨時教員の加配に賛成しているが、追加の支援が必要なのか研究していきたい。